

Bグループ

- ・図書館の固定したイメージを壊した図書館。
- ・気軽に立ち寄れる。
- ・居心地の良い図書館。
- ・まちなかの活性化につながる場に。
- ・バリアフリーな図書館。
- ・国際交流のできる図書館。
- ・コミュニティの場。
- ・外国人も行ける。
- ・高齢者に特化した。
- ・子どもが入れない。
- ・ポルトガル語や英語などの言葉で絵本を読む会。
- ・専門家の力を借りられる図書館。
- ・朝もやっている。
- ・あらゆる年代のニーズに答えられる。
- ・子育て相談スペースがある。
- ・子育て中の親も気軽に利用できる。
- ・いろんな書でなくて厳選した図書を。
- ・子どもデーがあって子どもが騒いでもいい図書館。

ま
じ
め

- ・各部屋を分ければいいと思う。
- ・お年寄りの方たちが子どもと触れあえる場所に。
- ・普段足を運ばない人たち。
- ・遊ぶ前の集合場所や空き時間で。
- ・話もできたり雑誌も読める。
- ・子育て中の母親が育児の息抜きに子どもと楽しめるように。
- ・普段図書館に行かない人が行ける図書館。
- ・シニアの方たちも楽しめる場。
- ・お年寄り向け。
- ・カウンターを中心にコンシェルジュを。
- ・夜、会社の帰りに調べのものができる。
- ・明るく、誰でも利用できる。
- ・高齢者を歓迎してくれる図書館。
- ・通勤途中のサラリーマンも立ち寄りたくなる。
- ・通学途中の学生が立ち寄って調べ学習ができる。
- ・待ち時間潰せる（DVDなど）。
- ・子どもたち（兄弟）だけで安心して本が読める。
- ・図書は厳選された図書（たくさん無くても的確に選ばれていること）。
- ・活字資料だけでなく、映像資料、電子情報（データベース）が利用できる。
- ・いろんな人（触れ合い）。
- ・夜のひとときを過ごせる図書館。9時～10時まで開館。
- ・相談に乗ってくれる親切な職員がいる図書館。
- ・6か月、1歳6か月検診と一緒に図書館イベント。
- ・図書館の人が気軽に声をかけてくれる。

抽象

具体的

- ・にいい。
- ・良いにいいのする図書館。
- ・何度でも行きたくなる場所。
- ・長時間いられる快適な場所。
- ・街のイベントや街の事がわかる。
- ・イベント。
- ・情報を提供する場所。
- ・バリアフリー。
- ・街を生き生きさせ利用者をわくわくさせる図書館。
- ・いろいろな意味で情報ターミナルになる図書館。

あ
そ
び

- ・子どもと一緒に声を出して本が読める。
- ・自分で本がつくれて、それを置ける。
- ・女の子と出会える図書館。
- ・アクションを起こしたくなる。（山登りの本と山登り用品店がセットである、料理本とスーパーなど）
- ・牛丼屋がある。
- ・学生の集いの場。
- ・横になって本が読める、そのまま寝て良い。
- ・雑誌がいっぱいある。
- ・名画（映画）を鑑賞できる。
- ・映画が見られる図書館。
- ・休日にお茶を飲みながら本が読める。
- ・コーヒーが飲める図書館。

感想

- ・様々な人の意見が聞けて勉強になった。
- ・最初の説明が長かったです。いろんな人が図書館に興味を持っていることが知れてよかった。
- ・いろんな人のお話が聞けて良かったです。今一度「図書館とは」を勉強したいと思います。
- ・良かったです。
- ・いろいろな意見が出て勉強になった。
- ・街のみんなの交流の場になるといいですね。
- ・あえて高齢者にターゲットを絞るなど、利用者を限定するのもいいと思う、専門性の高いサービスはコンセプトが明確で良いです。